

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)」は、2024年12月23日に第7期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。	
主要運用対象	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象とします。
組入制限	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)	<ul style="list-style-type: none">・株式への実質投資割合には制限を設けません。・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回の毎決算時(原則として12月23日)。同日が休業日の場合は翌営業日)に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



インベスコ 世界厳選株式オープン
<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)

愛称：世界のベスト

追加型投信／内外／株式



運用報告書 (全体版)

第7期
(決算日 2024年12月23日)

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3期(2020年12月23日)	9,778	0	△ 7.1	189.15	9.5	98.9	—	214
4期(2021年12月23日)	12,052	0	23.3	231.64	22.5	92.1	7.2	514
5期(2022年12月23日)	10,849	0	△10.0	188.42	△18.7	88.5	6.4	1,046
6期(2023年12月25日)	12,979	0	19.6	216.77	15.0	90.7	4.8	3,031
7期(2024年12月23日)	14,038	0	8.2	251.14	15.9	100.1	2.2	4,263

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス (円ヘッジ指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) を用いています。なお、日次ベース開示開始日を100として当社で独自に指数化しています。

MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2023年12月25日	12,979	—	216.77	—	90.7	4.8
12月末	13,048	0.5	217.73	0.4	90.4	4.8
2024年1月末	12,996	0.1	223.08	2.9	98.9	3.6
2月末	13,173	1.5	228.92	5.6	96.9	3.3
3月末	13,519	4.2	236.65	9.2	96.9	3.0
4月末	13,395	3.2	230.58	6.4	99.4	2.6
5月末	13,544	4.4	234.46	8.2	98.8	2.7
6月末	13,640	5.1	241.51	11.4	98.0	2.7
7月末	13,768	6.1	239.47	10.5	91.3	2.7
8月末	14,231	9.6	243.87	12.5	92.2	2.6
9月末	14,576	12.3	248.76	14.8	95.8	2.6
10月末	14,412	11.0	249.27	15.0	103.0	2.6
11月末	14,590	12.4	255.00	17.6	94.6	2.3
(期 末)						
2024年12月23日	14,038	8.2	251.14	15.9	100.1	2.2

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 期 騰 落 中 率	(ベンチマーク)	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3期(2020年12月23日)	9,478	0	△ 8.2	273,954	6.5	99.7	—	789
4期(2021年12月23日)	12,612	0	33.1	363,665	32.7	91.4	7.2	3,531
5期(2022年12月23日)	13,145	0	4.2	344,571	△ 5.3	91.4	6.6	6,730
6期(2023年12月25日)	17,931	0	36.4	449,913	30.6	93.0	4.9	62,447
7期(2024年12月23日)	22,119	0	23.4	593,997	32.0	96.0	2.1	177,296

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス (円換算指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社で独自に円換算しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期 首) 2023年12月25日	円	%		%	%	%
	17,931	—	449,913	—	93.0	4.9
12月末	18,039	0.6	452,486	0.6	92.7	4.9
2024年1月末	18,631	3.9	479,717	6.6	94.9	3.4
2月末	19,326	7.8	503,398	11.9	94.9	3.2
3月末	19,945	11.2	524,342	16.5	95.9	2.9
4月末	20,496	14.3	529,856	17.8	95.8	2.5
5月末	20,909	16.6	542,154	20.5	96.1	2.6
6月末	21,623	20.6	574,232	27.6	95.3	2.6
7月末	20,867	16.4	542,649	20.6	95.5	2.8
8月末	20,773	15.8	533,397	18.6	95.3	2.7
9月末	21,162	18.0	540,250	20.1	96.3	2.6
10月末	22,309	24.4	578,667	28.6	96.8	2.5
11月末	22,113	23.3	581,117	29.2	96.8	2.3
(期 末) 2024年12月23日	円	%		%	%	%
	22,119	23.4	593,997	32.0	96.0	2.1

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

投資環境

TOPIX (東証株価指数) (日本)	+16.7%	S & P 500 指数 (米国)	+25.6%
FTSE 100 指数 (英国)	+5.3%	DAX 指数 (ドイツ)	+18.8%
CAC 40 指数 (フランス)	△3.9%		
米ドル/円	156円72銭 (前期末142円22銭)	ユーロ/円	163円44銭 (同156円34銭)

※株価指数の騰落率は当期末時点 (対前期末比)、米ドル/円およびユーロ/円は当期末の数値です。

<株式市場>

当期の世界各国 (エマージング国を除く) の株式市場は上昇する展開となりました。

期初は、米連邦準備理事会 (FRB) の早期利下げ観測が後退し、長期金利が上昇したものの、米国経済がソフトランディングするとの見方が強まったことなどを背景に、株式市場は堅調な展開となりました。欧州株式市場は、欧州中央銀行 (ECB) が2024年の年央にも政策金利の利下げに踏み切るとの観測が高まったことなどを受け、概ね堅調に推移しました。中盤にかけては、米消費者物価指数 (CPI) の伸びが鈍化したこと、長期金利が低下したことなどが好感され、株式市場は続伸しました。一方、欧州株式市場は、英国やフランスにおける政治の不透明感が警戒され、一時軟調となる局面も見られました。期の後半は、FRBが2024年9月に4年半ぶりの利下げを行ったこと、ECBが追加利下げを行ったことなどが好感され、主要国の株式市場は上昇しました。期末にかけては、11月上旬の米国大統領選挙で勝利したトランプ次期大統領への期待感が高まったこと、2024年7-9月期の米国の企業業績が順調に拡大したことなどを背景に、米国株式市場の主要指数は史上最高値を更新する展開となりました。また、欧州株式市場は、ECBによる追加利下げ期待などから反発しました。期末には、ECBが追加利下げを行ったこと、FRBも追加利下げを行ったことなどが好感され、主要国の株式市場は高値圏で期末を迎えました。

<為替市場>

当期の米ドル/円レートは、上昇しました。期の前半は、日銀がマイナス金利政策を解除したにも関わらず、FRBが政策金利を高水準で維持したことで、日米金利差に大きな変化はないという見方が広がったことなどを背景に、一時米ドルは162円台を超える水準まで米ドル高/円安が進行しました。その後、日銀が追加利上げを行ったこと、FRBが利下げに転じたことなどを受け、米ドルが売られやすい展開となりました。期末には、FRBが追加利下げを行った一方で、日銀が利上げを見送ったことを背景に、再び米ドルが買われやすい展開となり、期を通してみると米ドル高/円安となりました。

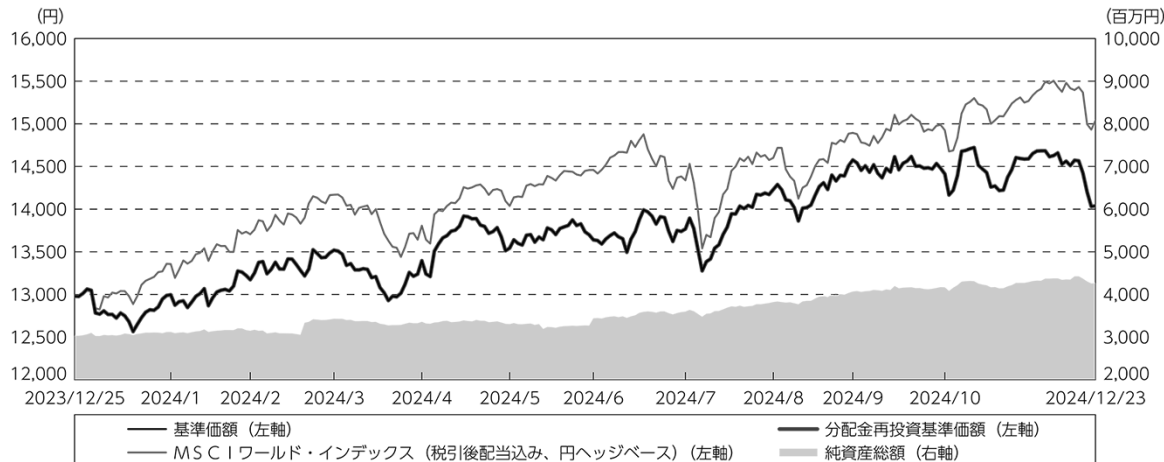
当期のユーロ/円レートは、上昇しました。期の前半は、日銀がマイナス金利政策を解除した一方で、ECBが政策金利を維持する展開となり、一時ユーロは170円台半ばまで買われる展開となりました。その後、ECBが4年9ヵ月ぶりに利下げに転じたことを背景に、ユーロは対円で徐々に売られる展開となりました。期末には、ECBが追加利下げを行ったものの、日銀が追加利上げを見送ったため、期を通してみるとユーロ高/円安となりました。

○運用経過

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

期中の基準価額等の推移

(2023年12月26日～2024年12月23日)



期首：12,979円

期末：14,038円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 8.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、期首(2023年12月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- 独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、BROADCOM INC. (米国/半導体・半導体製造装置)、3I GROUP (英国/金融サービス)、ROLLS-ROYCE HOLDINGS (英国/資本財)などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてフランスやノルウェーなどの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・VERALLIA SAS(フランス/素材)、AKER BP ASA(ノルウェー/エネルギー)、NOVO NORDISK A/S(デンマーク/医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)などの株価の下落が、基準価額の下落要因となりました。
- ・実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行ったため、各通貨と円の金利差によるヘッジコストが、基準価額の下落要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジをすることで為替変動リスクの低減を図りました。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。実質株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「金融」「資本財・サービス」などをオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」「ヘルスケア」などをアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。米コカ・コーラ社製品の製造・販売に携わる世界最大のボトラーであるCOCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS(米国/食品・飲料・タバコ)、英国の主要証券取引所の運営および金融情報サービスの提供を行うLONDON STOCK EXCHANGE GROUP(英国/金融サービス)などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためRECKITT BENCKISER GROUP(英国/家庭用品・パーソナル用品)、CELANESE(米国/素材)などを全売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

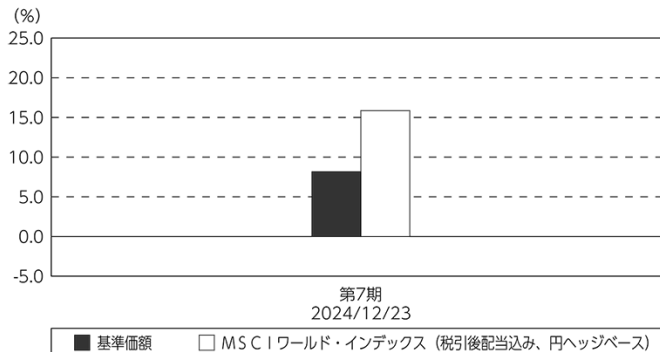
当期の基準価額騰落率は+8.2%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)の騰落率+15.9%を下回る結果となりました。

当期は、セクター別では、セクター別配分効果および銘柄選択効果双方がマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとしたこと、「エネルギー」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となりました。一方、「情報技術」の組入比率をベンチマークより低めとしたことや、「資本財・サービス」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「金融」における銘柄選択がプラス要因となった一方、「コミュニケーション・サービス」や「資本財・サービス」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果および銘柄選択効果双方がマイナスに影響しました。国別配分効果については、「日本」や「オーストラリア」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となった一方、「英国」の組入比率をベンチマークより高めとしたこと、「米国」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「英国」や「オランダ」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「米国」や「フランス」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

実質外貨建資産については、為替ヘッジをしていたことから、為替の効果によるベンチマークとの差異は限定的でした。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向などを勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第7期	
	2023年12月26日～ 2024年12月23日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	4,038	

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドへの投資を通じて日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。実質外貨建資産への投資に当たっては、為替ヘッジをすることで為替変動リスクの低減を図ります。

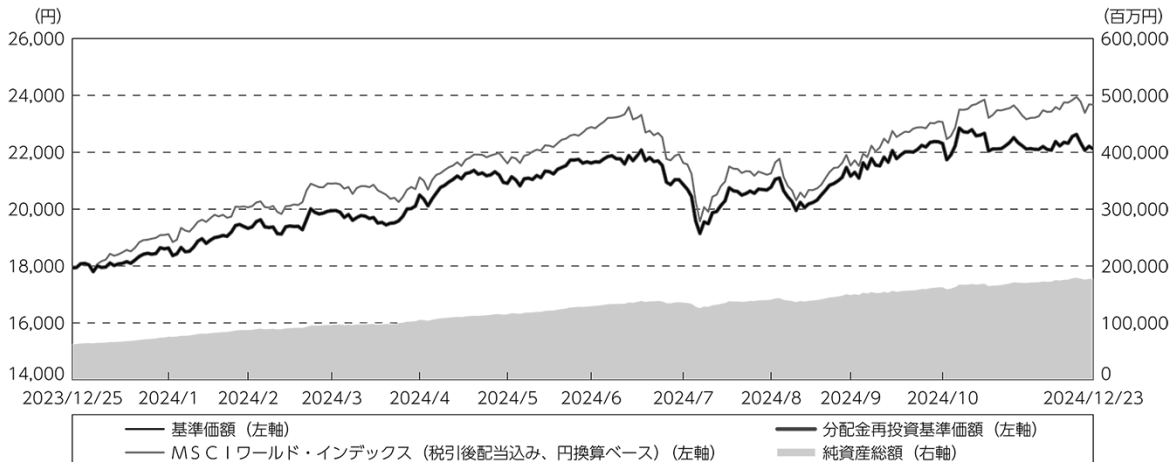
マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

○運用経過

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

期中の基準価額等の推移

(2023年12月26日～2024年12月23日)



期首：17,931円

期末：22,119円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：23.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSC Iワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、期首(2023年12月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSC Iワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- 独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、BROADCOM INC. (米国/半導体・半導体製造装置)、3I GROUP (英国/金融サービス)、ROLLS-ROYCE HOLDINGS (英国/資本財)などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

- ・実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、米ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてフランスやノルウェーなどの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・VERALLIA SAS(フランス/素材)、AKER BP ASA(ノルウェー/エネルギー)、NOVO NORDISK A/S(デンマーク/医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)などの株価の下落が、基準価額の下落要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジは行いませんでした。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。実質株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「金融」「資本財・サービス」などをオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」「ヘルスケア」などをアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。米コカ・コーラ社製品の製造・販売に携わる世界最大のボトラーであるCOCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS(米国/食品・飲料・タバコ)、英国の主要証券取引所の運営および金融情報サービスの提供を行うLONDON STOCK EXCHANGE GROUP(英国/金融サービス)などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためRECKITT BENCKISER GROUP(英国/家庭用品・パーソナル用品)、CELANESE(米国/素材)などを全売却しました。

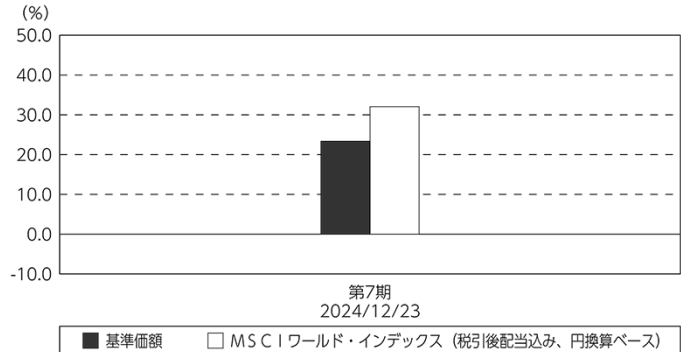
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+23.4%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)の騰落率+32.0%を下回る結果となりました。

当期は、セクター別では、セクター別配分効果および銘柄選択効果双方がマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとしたこと、「エネルギー」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となりました。一方、「資本財・サービス」や「生活必需品」の組入比率をベンチマークより高めとしたこと、「情報技術」や「コミュニケーション・サービス」の組入比率をベンチマークより低めとしたことがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「金融」における銘柄選択がプラス要因となった一方、「コミュニケーション・サービス」や「資本財・サービス」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果および銘柄選択効果双方がマイナスに影響しました。国別配分効果については、「日本」や「オーストラリア」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となった一方、「英国」の組入比率をベンチマークより高めとしたこと、「米国」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「英国」や「オランダ」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「米国」や「フランス」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向などを勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第7期
	2023年12月26日～ 2024年12月23日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,118

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドへの投資を通じて日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。実質外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

○1万口当たりの費用明細

(2023年12月26日～2024年12月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	260	1.893	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(125)	(0.908)	購入後の情報提供、運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(120)	(0.875)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(15)	(15)	(0.109)	
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.026	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.025)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.052	(c) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(7)	(0.051)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	16	0.116	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.012)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(14)	(0.098)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
合 計	287	2.087	
期中の平均基準価額は、13,741円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

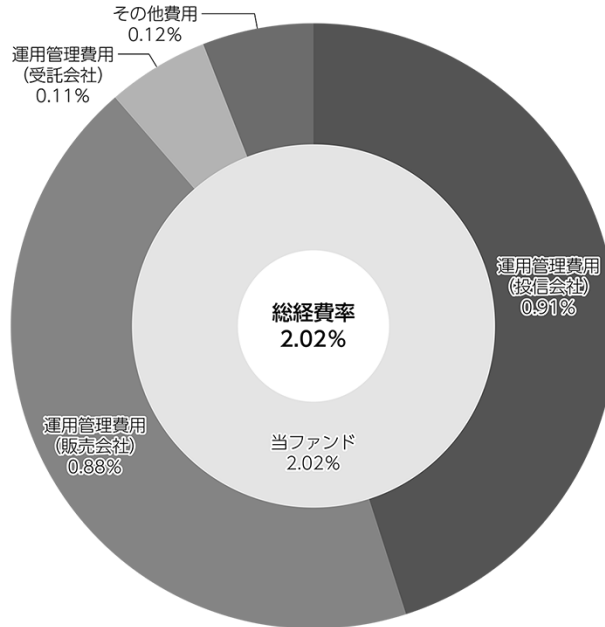
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年12月26日～2024年12月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	千口 410,602	千円 2,896,318	千口 314,544	千円 2,215,855

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2023年12月26日～2024年12月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,306,552,047千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,463,117,150千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.89

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月26日～2024年12月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	千口 487,277	千口 583,334	千円 4,482,460

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2024年12月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	4,482,460	100.0
コール・ローン等、その他	74	0.0
投資信託財産総額	4,482,534	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界先進国株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1,928,413,627千円) の投資信託財産総額 (1,947,135,989千円) に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年12月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=156.72円、1カナダドル=109.14円、1ユーロ=163.44円、1英ポンド=197.11円、1スイスフラン=175.38円、1ノルウェークローネ=13.85円、1デンマーククローネ=21.91円、1香港ドル=20.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,751,494,236
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(評価額)	4,482,460,832
未収入金	4,269,033,404
(B) 負債	4,488,424,101
未払金	4,448,477,866
未払解約金	852,315
未払信託報酬	36,957,759
その他未払費用	2,136,161
(C) 純資産総額(A-B)	4,263,070,135
元本	3,036,767,511
次期繰越損益金	1,226,302,624
(D) 受益権総口数	3,036,767,511口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,038円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,335,533,434円
期中追加設定元本額	1,754,736,273円
期中一部解約元本額	1,053,502,196円

○損益の状況 (2023年12月26日～2024年12月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	267,556,177
売買益	1,321,665,678
売買損	△1,054,109,501
(B) 信託報酬等	△ 71,590,732
(C) 当期損益金(A+B)	195,965,445
(D) 前期繰越損益金	225,082,880
(E) 追加信託差損益金	805,254,299
(配当等相当額)	(721,135,636)
(売買損益相当額)	(84,118,663)
(F) 計(C+D+E)	1,226,302,624
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	1,226,302,624
追加信託差損益金	805,254,299
(配当等相当額)	(723,363,058)
(売買損益相当額)	(81,891,241)
分配準備積立金	421,048,325

(注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B)信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(48,544,530円)、費用控除後の有価証券売買等損益(147,420,915円)、信託約款に規定する収益調整金(805,254,299円)および分配準備積立金(225,082,880円)より分配対象収益は1,226,302,624円(1万口当たり4,038円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

・信託金の限度額を引き上げるため、信託約款に所要の変更を行いました。(2024年3月22日)

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年12月26日～2024年12月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(186)	(0.908)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(180)	(0.875)	購入後の情報提供、運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(22)	(0.109)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.026	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.026)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	11	0.052	(c) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(11)	(0.052)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.012	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(1)	(0.006)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
合 計	407	1.983	
期中の平均基準価額は、20,516円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

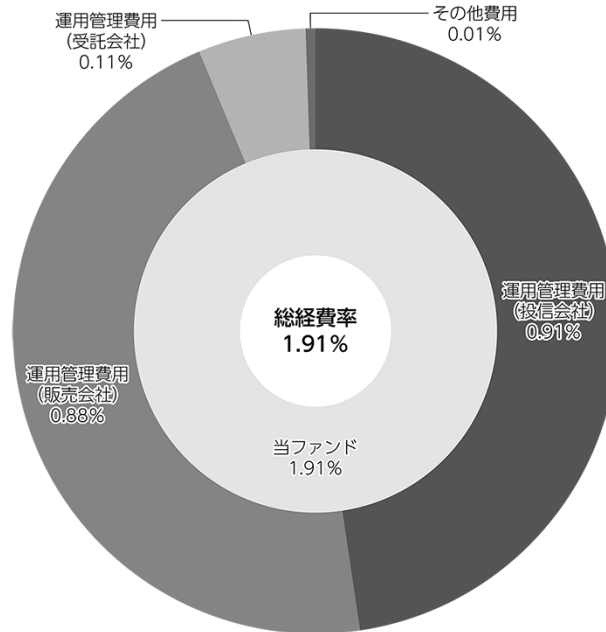
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.91%です。



- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年12月26日～2024年12月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	17,324,342 千口	123,246,705 千円	4,345,487 千口	31,248,815 千円

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2023年12月26日～2024年12月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,306,552,047千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,463,117,150千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.89

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月26日～2024年12月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	10,295,365 千口	23,274,220 千口	178,843,767 千円

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2024年12月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	178,843,767	99.9
コール・ローン等、その他	200,099	0.1
投資信託財産総額	179,043,866	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界先進国株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1,928,413,627千円) の投資信託財産総額 (1,947,135,989千円) に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年12月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=156.72円、1カナダドル=109.14円、1ユーロ=163.44円、1英ポンド=197.11円、1スイスフラン=175.38円、1ノルウェークローネ=13.85円、1デンマーククローネ=21.91円、1香港ドル=20.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月23日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	179,043,866,188
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(詳細額)	178,843,767,187
未収入金	200,099,001
(B) 負債	1,747,220,287
未払解約金	335,059,252
未払信託報酬	1,408,298,272
その他未払費用	3,862,763
(C) 純資産総額(A-B)	177,296,645,901
元本	80,156,168,845
次期繰越損益金	97,140,477,056
(D) 受益権総口数	80,156,168,845口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,119円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(貸借対照表関係)

期首元本額	34,826,383,481円
期中追加設定元本額	59,702,820,350円
期中一部解約元本額	14,373,034,986円

○損益の状況 (2023年12月26日～2024年12月23日)

項目	当期
	円
(A) 有価証券売買損益	21,022,846,010
売買益	23,798,595,687
売買損	△ 2,775,749,677
(B) 信託報酬等	△ 2,302,594,953
(C) 当期損益金(A+B)	18,720,251,057
(D) 前期繰越損益金	5,281,626,000
(E) 追加信託差損益金	73,138,599,999
(配当等相当額)	(37,830,180,668)
(売買損益相当額)	(35,308,419,331)
(F) 計(C+D+E)	97,140,477,056
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	97,140,477,056
追加信託差損益金	73,138,599,999
(配当等相当額)	(37,952,739,039)
(売買損益相当額)	(35,185,860,960)
分配準備積立金	24,001,877,057

(注) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B)信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,018,519,793円)、費用控除後の有価証券売買等損益(16,701,731,264円)、信託約款に規定する収益調整金(73,138,599,999円)および分配準備積立金(5,281,626,000円)より分配対象収益は97,140,477,056円(1万口当たり12,118円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

・信託金の限度額を引き上げるため、信託約款に所要の変更を行いました。(2024年3月22日)

インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド

運用報告書

第52期

決算日 2024年12月23日

(計算期間：2024年6月25日から2024年12月23日まで)

運用方針	<p>①日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式に投資します。</p> <p>②日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、当社独自のバリュース・アプローチによりグローバル比較でみた割安銘柄に分散投資し、投資信託財産の長期的な成長をめざします。当ファンドのベンチマークは、MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）とします。</p> <p>③銘柄選択にあたっては、当社独自の財務分析、経営力、ビジネス評価等ファンダメンタル分析と株価の適正水準評価等ボトム・アップ・アプローチにより行います。</p> <p>④株式の組入比率は、原則として高位を維持します。ただし、市況動向等により弾力的に変更を行う場合があります。</p>
主要運用対象	日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を主要投資対象とします。
組入制限	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の20%以下とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>④同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p>

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	投資信託 組入比率	純資産額
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率			
48期(2022年12月23日)	43,990	6.1%	344,571	△0.3%	90.6%	6.5%	百万円 267,706
49期(2023年6月23日)	54,810	24.6%	419,540	21.8%	91.4%	6.5%	646,656
50期(2023年12月25日)	61,208	11.7%	449,913	7.2%	92.2%	4.9%	1,141,667
51期(2024年6月24日)	74,851	22.3%	567,615	26.2%	94.9%	2.5%	1,655,694
52期(2024年12月23日)	76,842	2.7%	593,997	4.6%	95.2%	2.1%	1,943,465

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス(円換算指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、米ドルベース)を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社で独自に円換算しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	投資信託 組入比率
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首) 2024年6月24日	74,851	—	567,615	—	94.9%	2.5%
6月末	74,500	△0.5%	574,232	1.2%	95.2%	2.6%
7月末	72,009	△3.8%	542,649	△4.4%	95.3%	2.8%
8月末	71,777	△4.1%	533,397	△6.0%	94.9%	2.7%
9月末	73,233	△2.2%	540,250	△4.8%	95.8%	2.6%
10月末	77,307	3.3%	578,667	1.9%	96.1%	2.4%
11月末	76,732	2.5%	581,117	2.4%	96.0%	2.3%
(期末) 2024年12月23日	76,842	2.7%	593,997	4.6%	95.2%	2.1%

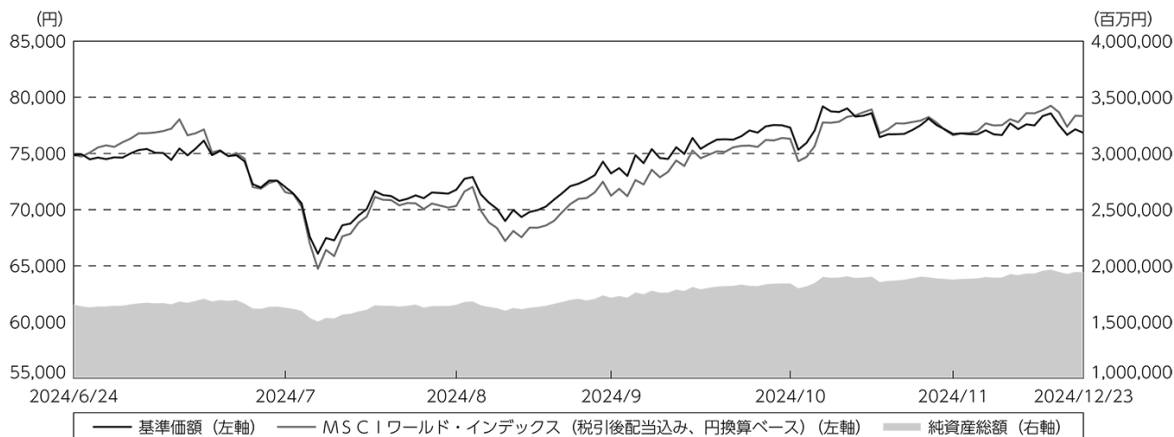
(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年6月25日～2024年12月23日)



期首：74,851円
 期末：76,842円
 騰落率： 2.7%

(注) MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、期首 (2024年6月24日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、BROADCOM INC. (米国/半導体・半導体製造装置)、ROLLS-ROYCE HOLDINGS (英国/資本財)、STANDARD CHARTERED PLC (英国/銀行) などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてフランスやノルウェーなどの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

- ・VERALLIA SAS（フランス／素材）、LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE（フランス／耐久消費財・アパレル）、AKER BP ASA（ノルウェー／エネルギー）などの株価が保有期間に下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、米ドルやユーロ、英国ポンドなどが対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

TOPIX（東証株価指数）（日本）	△0.5%	S & P 500指数（米国）	+9.7%
FTSE100指数（英国）	△2.2%	DAX指数（ドイツ）	+8.3%
CAC40指数（フランス）	△5.6%		
米ドル／円	156円72銭（前期末159円88銭）	ユーロ／円	163円44銭（同170円96銭）

※株価指数の騰落率は当期末時点（対前期末比）、米ドル／円およびユーロ／円は当期末の数値です。

<株式市場>

当期の世界各国（エマージング国を除く）の株式市場は上昇しました。期初は、米国景気の悪化懸念などが高まったことなどを背景に、株式市場は軟調な展開となりました。しかしながら、その後、米国経済指標の改善や米連邦準備理事会（FRB）の利下げ観測が高まったこと、欧州株式市場も米国株式市場の持ち直しを受けて反転上昇する展開となりました。2024年9月にはFRBが4年半ぶりの利下げを行ったこと、欧州中央銀行（ECB）が6月に続き9月にも利下げを行ったことなどが好感され、主要国の株式市場は上昇しました。期末にかけては、11月上旬の米国大統領選挙で勝利したトランプ次期大統領への期待感が高まったこと、2024年7-9月期の米国の企業業績が順調に拡大したことなどを背景に、米国株式市場の主要指数は史上最高値を更新する展開となりました。また、欧州株式市場は、ECBによる追加利下げ期待などから反発しました。期末には、ECBが追加利下げを行ったこと、FRBも追加利下げを行ったことなどが好感され、主要国の株式市場は高値圏で期末を迎えました。

<為替市場>

当期の米ドル／円レートは、下落しました。期初はFRBが政策金利を高水準で維持したことなどを背景に、一時米ドルは162円台を超える水準まで米ドル高／円安が進行しました。その後、日銀が追加利上げを行ったこと、FRBが利下げに転じたことなどを受け、米ドルが大きく売られる展開となりました。期末には、FRBが追加利下げを行った一方で、日銀が利上げを見送ったことを背景に、再び米ドルが買われやすい展開となったものの、期を通してみると米ドル安／円高となって期末を迎えました。

当期のユーロ／円レートは、下落しました。期初は日銀がマイナス金利政策を解除した一方で、ECBが政策金利を維持したことを背景に、ユーロは170円台を超える水準で推移しました。その後、ECBが利下げに転じたことを背景に、ユーロは対円で売られる展開となりました。期末には、日銀が追加利上げを見送ったものの、ECBが追加利下げを行ったため、期を通してみるとユーロ安／円高となって期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジを行いませんでした。

独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「金融」「資本財・サービス」などをオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」「コミュニケーション・サービス」などをアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

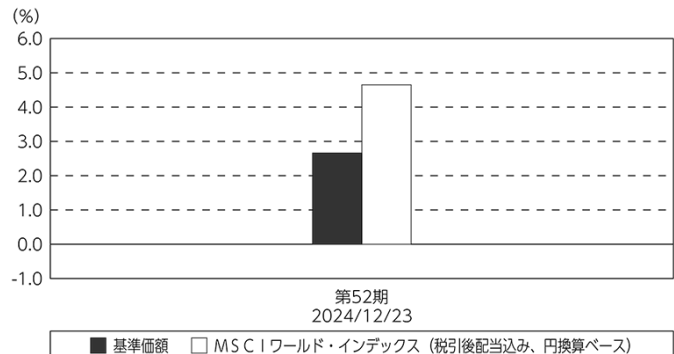
当期は、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。社員の経費決済業務などを展開するCORPAY（米国／金融サービス）、グローバルに医薬品やヘルスケア製品の製造、販売を行うABBOTT LABORATORIES（米国／ヘルスケア機器・サービス）などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためPROSUS NV（オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り）、HOME DEPOT（米国／一般消費財・サービス流通・小売り）などを全売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+2.7%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の騰落率+4.6%を下回る結果となりました。

当期は、セクター別では、セクター別配分効果がプラスに寄与した一方で、銘柄選択効果がマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとしたこと、「エネルギー」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となった一方、「情報技術」や「コミュニケーション・サービス」の組入比率をベンチマークより低めとしたことがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「ヘルスケア」や「金融」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「素材」や「コミュニケーション・サービス」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、ベンチマークです。

国別では、国別配分効果がマイナスに影響した一方で、銘柄選択効果がプラスに寄与しました。国別配分効果については、「日本」や「オーストラリア」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となった一方、「オランダ」や「英国」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「英国」や「オランダ」の銘柄選択がプラス要因となった一方、「フランス」や「米国」の銘柄選択がマイナス要因となりました。

○今後の運用方針

主として日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

○当ファンドのデータ

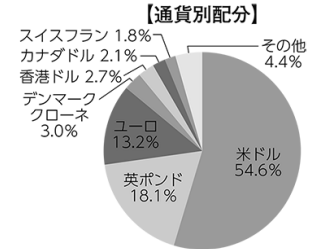
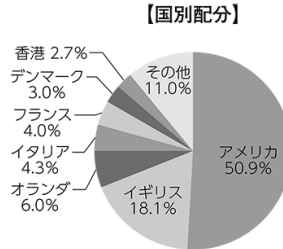
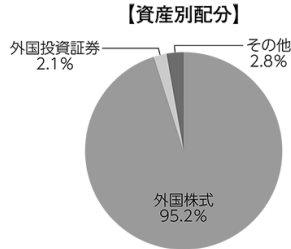
(2024年12月23日現在)

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率 %
1	3I GROUP	金融サービス	英ポンド	イギリス	5.0
2	MICROSOFT	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	4.6
3	ROLLS-ROYCE HOLDINGS	資本財	英ポンド	イギリス	4.3
4	TEXAS INSTRUMENTS	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	3.8
5	UNITEDHEALTH GROUP	ヘルスケア機器・サービス	米ドル	アメリカ	3.8
6	COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS	食品・飲料・タバコ	米ドル	アメリカ	3.7
7	LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	金融サービス	英ポンド	イギリス	3.5
8	BROADCOM	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	3.4
9	UNION PACIFIC	運輸	米ドル	アメリカ	3.2
10	STANDARD CHARTERED	銀行	英ポンド	イギリス	3.0
組入銘柄数				44銘柄	

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国（地域）につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2024年6月25日～2024年12月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 7 (7) (0)	% 0.010 (0.010) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	11 (11)	0.015 (0.015)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.003 (0.003)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	20	0.028	
期中の平均基準価額は、74,259円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月25日～2024年12月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 165,403 (38,377)	千米ドル 1,914,313 (12,789)	百株 57,813 (653)	千米ドル 1,024,126 (12,789)
	カナダ	16,060	千カナダドル 173,658	—	千カナダドル —
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	31,384	62,585	—	—
	フランス	21,211	134,883	281	17,181
	オランダ	22,080	52,113	42,477 (—)	168,044 (327)
	ベルギー	3,718	6,964	—	—
国	イギリス	195,711	千英ポンド 178,068	50,972	千英ポンド 93,074
	スイス	89	千スイスフラン 4,792	—	千スイスフラン —
	ノルウェー	24,034	千ノルウェークローネ 559,872	—	千ノルウェークローネ —
	デンマーク	23,881	千デンマーククローネ 1,759,883	1,741	千デンマーククローネ 95,284
	香港	76,494	千香港ドル 444,200	—	千香港ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) () 内は株式分割、株式転換、増資割当、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注) 地域は発行通貨によって区分しています。ただし、ユーロ建ての外国株式は発行体の国籍(所在国)などによって区分しています。以下、同じです。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ AMERICAN TOWER	千口 32	千米ドル 7,076	千口 —	千米ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2024年6月25日～2024年12月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	648,772,914千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,649,834,669千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.39

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月25日～2024年12月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月23日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 期		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	—	23,497	268,415	42,066,128	ヘルスケア機器・サービス	
AMERICAN EXPRESS	1,431	—	—	—	金融サービス	
COCA-COLA	36,736	35,762	223,692	35,057,117	食品・飲料・タバコ	
DANAHER	3,661	2,645	60,464	9,476,068	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ESTEE LAUDER COMPANIES-A	—	16,803	124,949	19,582,048	家庭用品・パーソナル用品	
HOME DEPOT	1,930	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
PROGRESSIVE	12,510	11,129	267,085	41,857,700	保険	
UNION PACIFIC	16,258	17,504	396,167	62,087,441	運輸	
UNITEDHEALTH GROUP	9,349	9,446	472,454	74,043,117	ヘルスケア機器・サービス	
ACCENTURE	1,270	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE	22,744	16,173	243,107	38,099,875	金融サービス	
KKR	20,589	13,327	196,692	30,825,588	金融サービス	
FERGUSON	653	—	—	—	資本財	
CORPAY	—	8,234	283,132	44,372,550	金融サービス	
AMENTUM HOLDINGS	—	54,218	103,936	16,288,994	商業・専門サービス	
KENVUE	11,982	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
FERGUSON ENTERPRISES	—	14,143	251,994	39,492,587	資本財	
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS	41,912	61,243	460,367	72,148,730	食品・飲料・タバコ	
HERC HOLDINGS	15,252	10,949	205,123	32,147,019	資本財	
AMAZON.COM	8,484	11,004	247,519	38,791,328	一般消費財・サービス流通・小売り	
ANALOG DEVICES	10,323	10,110	214,115	33,556,249	半導体・半導体製造装置	
APPLE	8,368	5,349	136,150	21,337,445	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MICROSOFT	11,119	13,034	569,079	89,186,105	ソフトウェア・サービス	
OLD DOMINION FREIGHT LINE	14,915	12,491	226,562	35,506,904	運輸	
TEXAS INSTRUMENTS	19,475	25,539	477,247	74,794,283	半導体・半導体製造装置	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	7,844	27,795	149,871	23,487,853	一般消費財・サービス流通・小売り	
CME GROUP	8,839	9,051	215,912	33,837,783	金融サービス	
O'REILLY AUTOMOTIVE	1,418	1,249	152,298	23,868,226	一般消費財・サービス流通・小売り	
MEDPACE HOLDINGS	—	4,561	153,846	24,110,833	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BROADCOM	1,720	18,838	415,930	65,184,609	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	288,794	434,107	6,516,121	1,021,206,592	
	銘柄 数 < 比 率 >	24	25	—	< 52.5% >	
(カナダ)			千カナダドル			
CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	20,192	36,253	376,306	41,070,052	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	20,192	36,253	376,306	41,070,052	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 2.1% >	
(ユーロ…イタリア)			千ユーロ			
RECORDATI	47,426	54,676	275,571	45,039,352	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INFRASTRUTTURE WIRELESS	226,295	250,428	239,910	39,211,002	電気通信サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	273,721	305,105	515,481	84,250,354	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 4.3% >	

インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
		株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON	3,337	4,268	268,083	43,815,609	耐久消費財・アパレル
VERALLIA	67,505	87,504	203,711	33,294,542	素材
小 計	株数・金額	70,842	471,794	77,110,152	
	銘柄数<比率>	2	2	<4.0%>	
(ユーロ…オランダ)					
PROSUS NV	41,689	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
UNIVERSAL MUSIC GROUP BV	90,021	111,313	271,271	44,336,651	メディア・娯楽
小 計	株数・金額	131,711	271,271	44,336,651	
	銘柄数<比率>	2	1	<2.3%>	
(ユーロ…ベルギー)					
AZELIS GROUP NV	163,459	167,177	315,297	51,532,180	資本財
小 計	株数・金額	163,459	315,297	51,532,180	
	銘柄数<比率>	1	1	<2.7%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額	639,735	1,573,845	257,229,339	
	銘柄数<比率>	7	6	<13.2%>	
(イギリス)			千英ポンド		
ASHTREAD GROUP	2,577	—	—	—	資本財
STANDARD CHARTERED	281,735	307,007	298,411	58,819,834	銀行
HOWDEN JOINERY GROUP	110,826	131,070	103,611	20,422,845	資本財
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	25,124	30,323	343,265	67,661,068	金融サービス
3I GROUP	149,607	139,295	494,222	97,416,132	金融サービス
RELX	32,390	33,170	120,374	23,726,933	商業・専門サービス
ROLLS-ROYCE HOLDINGS	629,243	735,376	423,135	83,404,317	資本財
小 計	株数・金額	1,231,505	1,783,020	351,451,132	
	銘柄数<比率>	7	6	<18.1%>	
(スイス)			千スイスフラン		
ZURICH INSURANCE GROUP	3,730	3,820	203,639	35,714,309	保険
小 計	株数・金額	3,730	203,639	35,714,309	
	銘柄数<比率>	1	1	<1.8%>	
(ノルウェー)			千ノルウェークロネ		
AKER BP ASA	83,943	107,977	2,301,010	31,868,990	エネルギー
小 計	株数・金額	83,943	2,301,010	31,868,990	
	銘柄数<比率>	1	1	<1.6%>	
(デンマーク)			千デンマーククロネ		
NOVO NORDISK A/S-B	—	22,089	1,301,525	28,516,415	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROYAL UNIBREW	26,985	27,035	1,357,196	29,736,167	食品・飲料・タバコ
小 計	株数・金額	26,985	2,658,721	58,252,583	
	銘柄数<比率>	1	2	<3.0%>	
(香港)			千香港ドル		
AIA GROUP	401,350	477,844	2,618,585	52,790,676	保険
小 計	株数・金額	401,350	2,618,585	52,790,676	
	銘柄数<比率>	1	1	<2.7%>	
合 計	株数・金額	2,696,237	3,160,743	1,849,583,674	
	銘柄数<比率>	43	43	<95.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数および評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 業種はG I C S (世界産業分類基準) に準じています。

(注) 期中に銘柄コード等の変更があった場合は、当該銘柄は期首とは別銘柄として記載しています。

(注) 一印は組み入れはありません。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	%	
AMERICAN TOWER	1,355	1,387	254,961	39,957,519	2.1	
合 計	口 数 ・ 金 額	1,355	1,387	254,961	39,957,519	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

(注) ー印は組み入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2024年12月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,849,583,674	% 95.0
投資証券	39,957,519	2.1
コール・ローン等、その他	57,594,796	2.9
投資信託財産総額	1,947,135,989	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産 (1,928,413,627千円) の投資信託財産総額 (1,947,135,989千円) に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年12月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=156.72円、1カナダドル=109.14円、1ユーロ=163.44円、1英ポンド=197.11円、1スイスフラン=175.38円、1ノルウェークローネ=13.85円、1デンマーククローネ=21.91円、1香港ドル=20.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月23日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	1,971,840,348,139	
コール・ローン等	55,906,567,610	
株式(評価額)	1,849,583,674,550	
投資証券(評価額)	39,957,519,632	
未収入金	24,704,358,698	
未収配当金	1,688,178,386	
未収利息	49,263	
(B) 負債	28,374,363,419	
未払金	27,428,435,861	
未払解約金	945,927,558	
(C) 純資産総額(A-B)	1,943,465,984,720	
元本	252,916,120,589	
次期繰越損益金	1,690,549,864,131	
(D) 受益権総口数	252,916,120,589口	
1万円当たり基準価額(C/D)	76,842円	

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	221,197,553,232円
期中追加設定元本額	69,704,234,521円
期中一部解約元本額	37,985,667,164円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	226,902,793,449円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	23,274,220,763円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	1,097,825,136円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	583,334,743円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (奇数月決算型)	546,250,760円
インベスコ 世界先進国株式オープン (適格機関投資家専用)	489,044,475円
インベスコ グローバル・バリュー・エクイティ・オープン V A (適格機関投資家専用)	15,856,247円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (奇数月決算型)	6,795,016円
合計	252,916,120,589円

○損益の状況 (2024年6月25日~2024年12月23日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	12,307,914,218	
受取配当金	12,045,818,781	
受取利息	233,212,740	
その他収益金	28,882,697	
(B) 有価証券売買損益	38,814,576,521	
売買益	153,797,880,652	
売買損	△ 114,983,304,131	
(C) 保管費用等	△ 49,930,240	
(D) 当期損益金(A+B+C)	51,072,560,499	
(E) 前期繰越損益金	1,434,497,023,001	
(F) 追加信託差損益金	449,304,347,633	
(G) 解約差損益金	△ 244,324,067,002	
(H) 計(D+E+F+G)	1,690,549,864,131	
次期繰越損益金(H)	1,690,549,864,131	

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。